

天地110mm×左右120mm

きらく ばなひ

第12回
平成20年1月

禁煙旅館を目差して1

▼前号で「禁煙旅館にしよ
うかな」と言う事を書いた。
最近喫煙者が禁煙者に
遠慮するような風潮が出
てきたからである。今まで
は煙草を吸うのに周囲に
断り無く火を付けた。家
庭内でもそうであった。と
ころが女性の方が強くな
ったせいか、お父さんは家
の中で勝手に煙草を吸え
なくなった。▼家の新築と
同時に家の中で喫煙出来
なくしたとか、車の買換え
と共に禁煙車にしたと言
う話も聞いた。そんな家族
が当館に宿泊した。朝、煙
草を持って「灰皿は何処で
すか」とお父さんがフロ
アに来た。新築家屋の延長
で宿泊部屋でも奥さんと

娘さんの前で煙草を吸え
ないとの事。しかしそんな
例はまだ少ない。日本では
まだまだ喫煙者に寛容で
ある。▼東北新幹線は全車
両が禁煙になったがその
変遷の過程は興味深い。は
じめは禁煙車両は少な



の客室定員は1人〜2人
だから客室の禁煙化はそ
う面倒ではない。しかし旅
館の和室は定員が多い。
当然客室には灰皿が置い
てあり喫煙者はなんの遠
慮も無く当たり前のよう
に喫煙をする。しかし前
の例のように喫煙者が禁
煙者に気配りして同室者
に「煙草を吸ってよいで
すか」聞く社会的風潮が現
れてきた。いよいよ禁煙
和室が始められるかな？
(きらくや社長・村田英男)

た。しかし喫煙者も汚れ
た空気を嫌って禁煙車両
を利用するように変化し
たのである。そうなると喫
煙車両はさらに煙が充満
し皆が禁煙車両を利用す
る。そして喫煙車両は淘汰
されたのである。▼ホテル

番39丁目4町温泉熱海市
前駅前熱海温泉
磐梯熱海



電話024-984-2130
ホームページ: <http://kirakuya.jp>